

第23回、第24回定例会合同議事録 & 第1回定例会議事

令和6(2024)年3月6日 <出席者9人>
令和6(2024)年3月13日 <出席者8人>
令和6(2024)年4月3日<総会出席者14人>
令和6(2024)年4月17日 <出席者 >

一 事務局から

・活動実績

- ① 3月2日、3号地、トラスト地散策とシイタケのコマ打ち
- ② 3月5日、13号地、竹チップ作業(粉碎)
- ③ 3月16日、1号地、竹チップ作業(粉碎・散布)
- ④ 3月17日、13号地、竹チップ作業(粉碎・散布、KDDIのエコ活動参加)
- ⑤ 3月23日、9号地、市・公民館共催でシイタケのコマ打ちとシイタケ狩り
- ⑥ 3月25日、第2回理事会

一 2024年度イベント

- ・4月13日、1号地・自然散策とタケノコ掘り⇒募集は50人程度
※スタッフ集合9:00(一般10:00)
- ・4月14日、13号地・自然観察とタケノコ掘り
- ・4月18日、第1回ボランティアスタッフ連絡会議
- ・4月21日、4号地・スラックライン

一 0号地の2024年度活動計画(裏面参照)

- *総会(4月3日開催資料別紙)にて配布、案が承認されたことで、基本方針として事務局にも提出、VS(ボランティアスタッフ)連絡会議資料の0号地分として加えられた。ただし、活動方針については活動しながら柔軟に対応していく。
レーザープリンターの活用企画も充実させ、使い方を広く習熟する。
- *協会への要望として、バス研修(40周年企画の盛り込み?)の復活を提案。しかし、ナラガレ対策で予算も枯れ模様であることから、0号地の予算枠で実施できないか、と提案があり、来年度中の実施を煮詰めていくことになった。すでに「川越」を、という提案もある。
- *重要な課題となっている、ボランティアの高齢化や人員不足について引き続き対策を検討していくが、活動日・活動時間の見直し、学生に参加してもらうための特典、ボランティア自体の特典などが当面のテーマ?

以上、4月17日配布